レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和6年2月8日	使用開始日			
登録診療科	血液内科	申請医師	松永一美	化学療法委員会承認年月	年　月
レジメン名	APL204地固め療法　第2コース(DNR／Ara-C)				
疾患名	急性前骨髄球性白血病	適応の備考	第2コース終了後、血小板が10万/μL以上に回復しだい、中枢神経再発予防のため MTX 15mg ＋ Ara-C 40mg ＋ PSL 10mg(/body) の髄腔内注入を行う		
適応分類	地固め療法				
1コース日数	14　日間	総コース数	1　コース	催吐性リスク	day1-3:中等度、day4-5:軽度
抗がん剤投与量・投与日	ダウノマイシン50mg/㎡　day1-3、シタラビン(キロサイド)200mg/㎡　day1-5				

治療スケジュール　・　投 与 日 程 (投 与 日 は ●)　(day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量		投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	側管	グラニセトロン注ﾊﾞｯｸﾞ1mg/50mL	1	本 / body	30 分	●	●	●	●	●									
	点滴静注																		
2	主ルート	生食500mL	1	本 / body		●	●	●	●	●									
	精密持続静注	シタラビン(キロサイド)注	200	mg / ㎡	24 時間	●	●	●	●	●									
				/															
3	側管	生食50mL	1	本 / body	5 分	●	●	●											
	点滴静注																		
	プライミング用																		
4	側管	生食100mL	1	本 / body		●	●	●											
	点滴静注	ダウノマイシン注	50	mg / ㎡	30 分	●	●	●											
				/															
5	側管	生食50mL	1	本 / body	5 分	●	●	●											
	点滴静注																		
	ダウノマイシンフラッシュ用																		
6	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5 分						●								
	点滴静注																		
				/															
	シタラビン(キロサイド)フラッシュ用																		

【投与上の注意】

シタラビン(キロサイド):大量投与時、結膜炎予防ためのステロイド点眼を行う。例えば0.1%フルメトロン点眼、1日3回、両眼、シタラビン投与前日から投与終了の翌日まで。